



新世代月間

Governor's Message

新世代を優れたロータリアンに育成するために

国際ロータリー第2750地区 2011-12年度 ガバナー 片倉 章雄

7月30日にガバナー公式訪問で東京米山友愛ロータリー・クラブを訪ねました。このクラブは、昨年2月、米山奨学生の学友会が基本になってできたクラブです。東京世田谷中央ロータリー・クラブがスポンサークラブで、特別代表は関博子さんが務めました。当地区では新しい形式のクラブとして誕生したため、私も非常に興味を持って公式訪問に臨みました。

とにかく若いことが特徴です。平均年齢は37歳前後で、まだ20代というメンバーもいます。日本で働く元米山奨学生が中心のため、国籍もまちまちですが、日本人のメンバーも数人います。発足後もローターアクト経験者などが新会員として増えているということでした。入会金が1万円、年会費が12万円とうのも若い人たちを入りやすくさせているのだらうと思います。例会場はホテルニューオータニですが、お茶だけの例会というスタイルです。しかし、活動は活発で、今回の大震災の復興支援活動はもとより、目の不自由な人たちが楽しむブラインドサッカー支援、留学生たちへの就職相談、子供たちのための図書館再生プロジェクト、音楽会の開催など、様々な活動を熱心に展開しています。

東京米山友愛ロータリー・クラブは、これからのロータリークラブのあり方の一つと言っても

いいのではないのでしょうか。若いロータリアンが活発に、しかも楽しみながら活動を実践している姿がとても印象に残りました。

今月は新世代月間です。しかも、昨年からクラブ奉仕・職業奉仕・社会奉仕・国際奉仕の四大奉仕に新世代奉仕を加えて五大奉仕となり、新世代の育成に力を注ぐことが求められています。インターアクト、ローターアクト、RYLA、青少年交換の4つの委員会が地区にはありますが、活動のほとんどが地区中心になっています。ぜひそれぞれのクラブにあっても、若い新世代を将来のロータリアンとして育成するという気持ちで活動することを考えて欲しいと思います。地区としても、新しい取り組みとして、卒業後にそれぞれの国に帰国された米山奨学生たちをネットワーク化することの可能性を探り始めています。インターネット上のロータリークラブで、メンバーが一堂に会する例会は年に一度というロータリークラブさえ無理ではない時代になりつつあります。ぜひ、既成の考え方にこだわることなく新世代活動に取り組んでいただきたいと考えています。



INDEX ※[3](#)～[14](#)は、地区ホームページ(Web)上に掲載しております。

<http://www.ri2750.org/>

- | | | |
|-----------------------------------|---|--|
| 1 ガバナーメッセージ | 7 山の手西グループ 活動通信 | 13 委員会紹介
(ローターアクト委員会/RYLA委員会) |
| 2 インターアクト年次大会開催報告 | 8 多摩中グループ 活動通信 | 14 委員会紹介 (青少年交換委員会) |
| 3 地区行事日程 | 9 多摩東グループ 活動通信 | 15 ガバナー・ノミネー候補者 推薦について
寄付報告/文庫通信/物故 |
| 4 地区行事日程 | 10 広報委員会 活動通信 | 16 出席報告/編集後記 |
| 5 銀座・日本橋グループ 活動通信 | 11 ロータリー財団委員会 活動通信 | |
| 6 京浜グループ 活動通信 | 12 委員会紹介
(日韓短期青少年交換委員会/インターアクト委員会) | |

インターアクト年次大会開催報告

インターアクト委員会 委員長 秋山 泰伸（東京品川中央RC）

本年度の年次大会は8月6日(土)、国立オリンピック記念青少年総合センターにて開催されました。暑い一日でしたが、10クラブ125名のインターアクター、片倉ガバナーを始めとする地区役員の方々、提唱ロータリアン、ローターアクト役員など総勢330名が集まり、同センター小ホールにて午前10時に、地区代表・池谷美穂さん(品川女子学院インターアクトクラブ)の開会点鐘により開会いたしました。



まず3月11日の東日本大震災でお亡くなりになられた方々に対し黙祷を捧げ、開会式典が始まりました。そして、今年度の年次大会のテーマは「絆 ― 復興へ向けてアクトなう!」。被災地への復興支援ということが大きな基盤となりました。そのために、JUST GIVING JAPANという団体にお世話になり、各インターアクトクラブが独自のチャレンジ目標をインターネット上にかかげることで、災害支援団体への寄付を募るという取り組みを行い、その報告会が式典後に行われました。各校のユニークかつ有意義な活動は被災地への支援となり得ることでしょう。

その後はスポーツコメンテーター古田敦也氏と品川女子学院 漆志穂子校長の座談会形式による基調講演が行われました。古田氏のプロ野球を通じた豊富な経験談、人生訓を漆校長がうまく引き出して、例年とは趣向の異なる形でしたが、インターアクターにとっては貴重な講演だったと思います。

昼食をはさんで午後は災害救援ボランティア推進委員会の協力を得て、実際に災害にみまわれたときのロールプレイング研修を体験しました。非常に時事を得た研修で、内容的にも充実しており、これまたインターアクターにとっては有意義な経験になったと思います。



最後は閉会式典を行い、解散となりましたが、今年の年次大会は非常に質の高いものであったと確信しています。

この日の経験が災害ボランティアという観点のみならず、これからの人生においても役立つことと思います。

2011-12年度 地区行事日程 (9月)

9月 1日 (木)	10:30 ~ 13:30	ガバナー公式訪問 (調布むらさき・調布)	調布クレストンホテル	
9月 2日 (金)		第11回 日韓親善会議 (中止)	◀ 中止 ▶	グランドプリンスホテル新高輪
9月 3日 (土)		第11回 日韓親善会議 (中止)	◀ 中止 ▶	グランドプリンスホテル新高輪
9月 3日 (土)	10:30 ~ 16:30	R1第2ゾーン ローターリー・コーディネーター・セミナー	ホテルオークラ東京本館2階「エメラルド・ルーム」	
9月 4日 (日)	13:30 ~ 20:00	青少年交換帰国報告会、来日歓迎、合格証授与式、懇親会	オリンピック青少年センター	
9月 5日 (月)	11:20 ~ 13:30	ガバナー公式訪問 (渋谷)	セルリアンタワー東急ホテル	
9月 6日 (火)	10:20 ~ 13:30	ガバナー公式訪問 (恵比寿・神宮)	ウェスティンホテル東京	
9月 8日 (木)	9:00 ~ 20:30	ガバナー・エレクト・研修セミナー (GETS)	グランドプリンスホテル新高輪	
9月 9日 (金)	8:00 ~ 17:45	ガバナー・エレクト・研修セミナー (GETS)	グランドプリンスホテル新高輪	
9月 9日 (金)	11:20 ~ 13:30	ガバナー公式訪問 (西)	ホテルオークラ東京	
9月12日 (月)	11:20 ~ 13:30	ガバナー公式訪問 (六本木)	グランドハイアット東京	
9月13日 (火)	10:20 ~ 13:30	ガバナー公式訪問 (三鷹・井の頭)	三鷹産業プラザ	
9月13日 (火)		地区研修リーダーセミナー (DTLS)		
9月14日 (水)	10:20 ~ 13:30	ガバナー公式訪問 (芝・みなと)	東京プリンスホテル	
9月15日 (木)	17:20 ~ 19:30	ガバナー公式訪問 (自由が丘) (夜)	自由ヶ丘学園会議室	
9月17日 (土) ~ 19日 (月)		第8回 RYLAセミナー	府中市生涯学習センター	
9月21日 (水)	14:30 ~ 16:30	地区役員会	ロイヤルパークホテル	
9月22日 (木)	11:20 ~ 13:30	ガバナー公式訪問 (広尾)	六本木ヒルズクラブ	
9月26日 (月)	15:00 ~ 17:00	第三回 復興支援地区委員会会議	三基商事東京支店第2ビル	
9月27日 (火)		ガバナー公式訪問 (新橋・レインボー)		
9月29日 (木)	10:20 ~ 13:30	ガバナー公式訪問 (成城新・成城)	ハイアットリージェンシー東京	
9月30日 (金)		ガバナー公式訪問 (立川・立川こぶし)		

※東日本大震災の影響で、中止となっている行事がありますので、ご注意ください。
※上記の地区行事日程は変更する場合がございます。予め事前にご確認の上、ご参加下さい。

2011-12年度 地区行事日程 (10-11月)

10月 3日 (月)	ガバナー公式訪問 (中央新・築地・中央)	
10月 4日 (火)	ガバナー公式訪問 (原宿)	
10月 4日 (火) 15:00 ~ 17:00	第二回 ガバナー補佐研修会	黒龍芝公園ビル9階
10月 4日 (火)	RLI Part I	国立オリンピック記念青少年総合センター
10月 5日 (水)	ガバナー公式訪問 (国立・国立白うめ)	
10月 6日 (木)	ガバナー公式訪問 (山の手)	
10月 7日 (金)	ガバナー公式訪問 (品川中央・田園調布)	
10月11日 (火)	ガバナー公式訪問 (杉並・城西・西南) (夜)	
10月12日 (水) 15:00 ~ 17:00	第2回 米山カウンセラー・セミナー	京王プラザH
10月12日 (水)	ガバナー公式訪問 (小金井さくら・小金井)	
10月13日 (木)	ガバナー公式訪問 (昭島・昭島中央)	
10月14日 (金)	ガバナー公式訪問 (銀座新・銀座)	
10月17日 (月)	ガバナー公式訪問 (日本橋東・シティ日本橋)	
10月18日 (火)	ガバナー公式訪問 (世田谷南)	セルリアンタワー東急ホテル
10月19日 (水)	ガバナー公式訪問 (たまがわ・狛江) (夜)	
10月20日 (木)	ガバナー公式訪問 (大森・羽田)	
10月21日 (金)	ガバナー公式訪問 (八王子西・八王子南)	
10月24日 (月)	ガバナー公式訪問 (武蔵国分寺・国分寺)	
10月26日 (水)	ガバナー公式訪問 (府中・武蔵府中)	
10月26日 (水) 15:00 ~ 17:00	第四回 復興支援地区委員会会議	三基商事東京支店第2ビル
10月27日 (木)	ガバナー公式訪問 (南・赤坂・麻布)	
10月27日 (木) 15:00 ~ 17:00	地区役員会	ガバナー事務所

11月 1日 (火)	ガバナー公式訪問 (多摩グリーン・多摩・稲城)	
11月 2日 (水) 17:00 ~ 20:30	山の手西グループ IM	ホテルニューオータニ
11月 4日 (金)	ガバナー公式訪問 (町田・町田サルビア)	ホテルザエルシィ町田
11月 4日 (金) 16:00 ~ 17:30	東京iシティRC 加盟認証状伝達式	府中の森 芸術劇場
11月 8日 (火)	ガバナー公式訪問 (町田・中 町田東)	
11月 9日 (水) 16:00 ~ 19:00	ガバナー公式訪問 (日野・飛火野)	第一生命 本館大会議室
11月10日 (木) 15:00 ~ 20:30	千代田・銀座・日本橋グループ 合同IM	ハイアットリージェンシー東京
11月14日 (月)	地区新会員セミナー・懇親会 (3年以下)	
11月15日 (火)	ガバナー公式訪問 (八王子東・八王子・八王子北)	
11月17日 (木)	ガバナー公式訪問 (青山・目黒・城南)	
11月21日 (月) 15:00 ~ 17:00	地区役員会	ガバナー事務所
11月22日 (火)	第五回 復興支援地区委員会会議	三基商事東京支店第2ビル
11月23日 (水)	財団セミナー	
11月24日 (木)	RI会長歓迎晩餐会	
11月25日 (金)	ロータリー研究会	
11月26日 (土) 午後	ロータリー研究会	
11月30日 (水)	多摩東グループ IM	バルテノン多摩小ホール/京王プラザホテル多摩 (懇親会)

※上記の地区行事日程は変更する場合がございます。予め事前にご確認の上、ご参加下さい。

銀座・日本橋グループ 活動通信

ガバナー公式訪問はじまる

銀座・日本橋グループ ガバナー 補佐 平野 熙幸 (東京日本橋東RC)



ガバナーのスピーチ

去る7月26日(火)、この年度最初のガバナー公式訪問が東京日本橋RC・東京日本橋西RC合同例会でスタートを切る。例会前の会長・幹事・会長エレクトとの懇談会は、午前10時20分より、浅野会長、馬淵幹事、栗原会長エレクトと気兼ねの無い和やかなムードのうちに、約50分行われた。180名を越す会員数のクラブだけに如何にまとまり良く運営するかに腐心されている由。

ロースターの内容を会員名のABC順からアイウエオ順にしたこと、東日本震災復興援助のために日本橋4ロータリークラブで、福島南ロータリーに対して共同の援助作業を進めることについて、ガバナー会議長の片倉ガバナーより貴重で有益なご助言を頂いた。馬淵幹事から質問があった東ヶ崎基金についても、ガバナーからこれについてはクラブ単位ではなく、クラブ内で話題に取り上げて各個人単位での協力が望ましいとの考えが述べられた。

続いて11時20分より東京日本橋西RCの、藤井会長、永峰幹事、宗万会長エレクトとの懇談会が行われた。藤井会長からは会員数の減少傾向と、固定費の軽減を図るための事務局員改革の苦心談を聞くが、ガバナーからも現地区研修リーダーである市川バスト・ガバナーが、世界で8人だけというRIの会員増強委員に選ばれたこともあり、是非女性会員導入も含めて会員増強と退会防止に努めてほしい旨強調された。

会員増強委員長が熱心に努力されても、理事会での承認までに時間がかかり、理事会のあり方に疑問が提示された。そこで同行の地区副幹事の片岡さんがメールを活用した臨時理事会の方法を東京麻布RCの例を引かれて示唆され、藤井会長をいたく刺激された。また、ガバナーから東日本大震災復興に関する日本橋4ロータリークラブの共同支援について、復興支援日本委員会を利用して是非積極的に進めるよう助言された。

懇談会のあと、両クラブとの合同例会がそれぞれの幹事の司会によって進められ、片倉ガバナーのスピーチが始まる。震災復興支援を中心にこの年度の地区方針が語られた。如何せん、最初のガバナー公式訪問スピーチなので多少ごちなく終始したが、年度初めのこととてやむを得まい。



東京日本橋 RC との懇談会



東京日本橋西 RC との懇談会

京浜グループ 活動通信

京浜グループの奉仕活動

京浜グループガバナー補佐 村口 正（東京白金RC）



京浜グループは、羽田、大森、大井、品川、港南等の広域に、第2750地区で最大数の14グループが存在している。

工業、商業、流通の拠点であるため、クラブ会員の職業分類も多岐に亘っているのが特徴。

東日本大震災のあった3月に、第一回京浜地区クラブ協議会が開催された。被災地支援への強い意向が、盛り上がり連帯意識が助長された。

8月までに、ガバナー補佐が10クラブ、ガバナーが4クラブの往訪を終えている。各クラブは被災地支援に対して、独自の主体性ある考えを持っており、非常に心強い。例えば：[相手が見える支援]、[まず現地ニーズの検証] [短期、中期、長期で支援対策を企画する] [金より物資優先] 等々。

被災地支援の他に、社会奉仕、国際奉仕も活性化しており、まさに[ロータリーの支援は実践哲学である]を行動力で示しているクラブが多い。

RIが推奨している、[単独クラブで出来ないことも複数のクラブが協力すれば成就できる] を身をもって実践している。京浜グループ内での、合同奉仕プロジェクトは見事な成果を上げている。

東京大森RC、東京京浜RC、東京蒲田RC、東京田園調布緑RCは合同でチューク州トラックラゲーンの児童学校に机、椅子、文具 等を継続的に寄贈している。

東京白金RC、東京マリーンRCは、品川区の放置自転車300台をミクロネシア連邦チューク島に寄贈するプロジェクトを達成している。

合同奉仕プロジェクトは、お互いのクラブの経験、知識、人材、予算などが有効に活用され、クラブ同士の親睦と交流にもなり、有意義なプロジェクト達成手段だと思う。



こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

山の手西グループ 活動通信

高圧洗浄機寄贈プロジェクト

東京世田谷RC 会長 山田 充宏



東日本大震災では多くの方が被災され、まだまだ厳しい生活環境に置かれている方がたくさんいらっしゃいます。今回の震災は被災地ばかりでなく、日本中に大きなショックを与えました。現在も多くのボランティアが出向き、また遠く離れた地でも何か自分達に出来る事がないかと考え行動し、人と人とのつながりの輪が日本中、世界中に広がっています。我々東京世田谷ロータリークラブも何か役に立ちたいとクラブ内で協議をしておりましたところ、

甚大な被害を受けた石巻地区のロータリークラブと連絡がとれ、復興支援について打合せを行いました。瓦礫などはおおむね撤去されましたが、街中がまだまだヘドロなどが壁に付着し、その清掃作業が遅れているとのことでしたので、住居などの洗浄に使う高圧洗浄機を寄贈する事になりました。

まずは、シスタークラブである台北西北ロータリークラブ(台湾)からの義捐金で8台の高圧洗浄機を石巻の町内会に1台ずつ寄贈する事になり、その贈呈式を8月4日木曜日に、石巻市内のイトピア大町会で石巻副市長、宮城県県議の立会いのもと行いました。イトピア大町会は、石巻市の中心商店街に位置する町内会です。一時は商店街の存続そのものが危ぶまれましたが、片付けも進み、街もいくらかきれいになり、営業を再開する店舗も増えてきましたが、まだまだ汚れがひどく、「気持ちよくお客様をお迎えする商店街」には至っていないのが現状です。そこで今回寄贈する高圧洗浄機は如何なくその威力を発揮してくれるものと思います。現在ロータリー東日本震災復興基金の補助金を申請中ですが、申請が下り次第さらに26台の高圧洗浄機を贈る予定です。今回被災地を訪問し、想像以上の被害を受けた現状を目の当たりにし、ショックを受けました。既に震災から5ヶ月が過ぎようとしているのに、まだこの現状かと思うと引き続き支援をしていかなければいけないと改めて感じました。

目黒(地域)に根ざした社会奉仕！ 今年は「東北への願い」も込めて！！

東京目黒RC 会長 松坂 秀男／幹事 高橋 邦彦／社会奉仕委員長 野中 千英

東京目黒RCは7月23日～24日(土・日)に開催された第48回 目黒区商工祭りに協賛出店し「会員の職業を活かした何でも無料相談」「オリジナルで製作した“復興支援Tシャツの販売”」「会員から集めた献品のチャリティー販売」を行った。

●「何でも無料相談」

医師、弁護士、不動産、保険、証券など専門職業を活かし 区民に無料で相談を受けた。



●「チャリティーバザー」 収益は目黒区へ寄付。



●「復興支援Tシャツの販売」

オリジナルで作ったTシャツを千円で販売1枚につき300円の義援金が捻出でき30万円を目標にしている。大船渡地区ロータリークラブに支援の予定。



★毎年人気の包丁研ぎ↑

多摩中グループ 活動通信

今年度のクラブ活動方針と広報

東京立川こぶしRC IT委員長 河村 勝久

- 2011 - 12年度 クラブテーマ 「全員参加でクラブの活性化」
- 今年度の重点事業 「会員増強、クラブ行事への積極的参加」

《主な継続事業》

1. 社会を明るくする運動(7/1 実施)



東京立川こぶしロータリークラブのタスキを掛け立川駅前をパレードいたしました。

2. キッズサッカー大会(フォルサ立川との共催)



3. 少年野球大会(主催)と親子宇宙教室(主催)



4. チャリティー・クリスマスコンサート(東京立川RCとの共催)



この他にも、米空軍・Guam RCとの共催でミクロネシア支援活動や、今回の東日本大震災支援で塩釜RCとの連携等も計画されております。

《広報活動》

私どもIT委員会は、会報委員会や奉仕プログラムの各委員会とも協力し、情報や映像を共有し合い、HPの充実や、Facebookページの活用、Youtubeに活動動画をアップしたりして、クラブの奉仕活動を一般の方々に向け広報して行きたいと思っております。

多摩東グループ 活動通信

創立50周年を迎えて

東京府中RC 会長 蔵多 得三郎

東京府中ロータリー・クラブは、本年度、創立50周年の節目に当たるため、一昨年度のうちに「創立50周年実行委員会」を立ち上げ、来年3月に予定されている記念式典をはじめとする記念行事の検討、準備に取り組んで参りました。地域への奉仕として乙武洋匡氏の講演会を予定しておりますが、最大の記念事業としては、ラオスでの小学校建設です。この事業は、クラブ創立以来当クラブの奉仕活動の中心が次世代を担う青少年の育成にあったことを鑑み、40周年記念事業のカンボジアでの小学校建設に引き続いて、50周年ではラオスに小学校を建設、寄贈することとしたものです。

まさにその建設に取り掛かろうとしていた矢先の3月11日、東日本大震災が発生いたしました。当クラブとしては、このような状況の中で記念式典をはじめ記念事業が予定通り実施できるのか、また、震災の復興支援にどの程度取組ができるのか、しなければならないのか、議論をいたしました。その結果、地区からの要請、情報連絡に沿って復興支援に積極的に取り組むことがロータリー・クラブの使命ではないか、との結論に達し、7月1日新体制スタートと同時に、クラブ奉仕プロジェクト委員会に新たにアド・ホック委員会として当面5名の体制で「震災復興支援委員会」を立ち上げました。

早速7月26日に、会員の事業所を通じてコンタクトが取れた、いわき小名浜ロータリー・クラブを訪問し、被災地域を案内していただくとともに、同クラブの復興支援委員会から被災地の状況を伺ってまいりました。被災地で求められているのは、金銭というよりもむしろ具体的な、たとえば配電盤とか、貯水槽とか浄化槽といった設備・物品などということでした。被災地域内の限られた情報ではなかなか手当の目途すらつかない、とのことでしたので、今後とも両クラブで緊密に情報を交換しながら、当東京府中ロータリー・クラブとして、必要な情報を多摩東グループ内でも共有しながら、復興支援に必要な設備、機材の調達支援に取り組んでいくことといたしましたので、ご支援をよろしくお願いいたします。



東日本大震災

東京狛江IRC 災害支援推進委員会 委員長 吉岡長利

平成23年3月11日午後2時46分……三陸沖を震源とするマグニチュード(M) 9.0の巨大地震は想像外の大津波となって青森、岩手、宮城、福島4県はじめ東日本沿岸に襲撃して大きな被害をもたらしました。

平成の大津波は黒い波の塊となって津々浦々を破壊し尽くし、多くの市民が犠牲となり、建物を瓦礫の山と変貌させました。更に福島県の東京電力福島第一原子力発電所で事故が発生、二重苦、三重苦の震災となりました。水素爆発、メルトダウン等など、ロシアのチェルノブイリ事故を思い起こさせる恐怖に晒される事になったのです。

今でも被災地の人々は喪失感と不安、ストレスと戦いながら復旧、復興を目指して、今日を生きているのです。大震災後、クラブ会長エレクトより災害支援推進委員長の指名を受け、現地の状況を自分の目で確かめる事から始めました。6月中旬に石巻市、南三陸町を視察。新築住宅街が津波に襲われ、一階部分が全部無くなってしまった住居群、そして市街そのものが、忽然と消え去り、土台だけが残る廃墟の街。続いて7月上旬、岩手県の大船渡市、陸前高田市を訪れました。目の当たりにする光景はテレビ、新聞等で見たものと違い、「息を飲む」光景でした。我々ほどの様な支援をすれば良いのか？何が出来るのか？何を支援して欲しいのか？その様な中、先づは義援金の募金を行っ

たところ、一会員が個人で5億数千万円を東北赤十字社へ寄付する事を発表しました。家族を失う事もなく、自宅も無傷、会社も無事であった事に感謝しての寄付との事でした。続いて、被災地(石巻市)より移動手段の為の自転車を支援して欲しいとの要望がありました。早速、狛江市議団、狛江青年会議所、東京都自転車商協同組合調布支部との共催でチラシを撒き、3日間で100数台を集める事が出来ました。8月9日、石巻市へ陸送、翌日、北村副市長に贈呈する事が出来ました。避難所での生活も、今月中には終わり、仮設住宅へ移転する計画で、特に今後は外出手段としての自転車が必要となります。支援する物資(必要とする)も時々刻々と変わって行きますので、自分の身に置き換えて被災地を見守り続けなければ……と居ります。亡くなられた方々への哀悼の意と共に、被災された多くの人々への支援を決して忘れてはならないと思います。



広報委員会 活動通信

意義ある活動を目指して

広報委員会 委員長 岡 常吉（東京日本橋RC）

片倉ガバナー年度のスタートを前に、広報委員会は4月の協議会で年度計画を発表致しました。

第2750地区広報活動のニュースソースとして意義ある活動と確信し、提案した養蜂事案に関しては、都会型過ぎる等のご指摘を受け、地区共通の広報事業としては後退せざるを得なくなりました。

しかしながら、ご要望のあるクラブに対しては出前講義サービスを行うということに対しては、早速東京浜ロータリー・クラブよりご要請を受け、現在対応中となっております。この出前講義サービスについては第2750地区以外のクラブ、特に震災の影響を受けた東北地方のクラブや徳島県・山口県などからもご要望があるようなのでできる限りお応えしたいと考えております。また、中央区内を中心に、幼稚園、小学校など十数校に出前授業も行っております。



また、各クラブがイベント時にお使い頂けるようなロータリー広報ポスターの作成も鋭意企画中です。ロータリー活動が、会員以外の一般の方々に対しても強く印象に残り、その一端が理解できる様なポスターが理想ではないかと考えております。

この他、福島県のロータリー・クラブと連携し、震災や原発事故で被害を受けた福島の方々を東京にご招待し、震災復興チャリティ講演会とコンサートを地区広報 田中淳夫委員中心に11月に実施する事を企画致しております。百歳を迎えられた聖路加の日野原先生(東京銀座新RC)から震災で打ちひしがれた皆様へ向け、生きる喜びについて語っていただく計画となっております。

以上、地区広報委員会は協議会での挫折にもめげず、軌道修正を行いながら活動し、更には東北大震災の復興対応にも微力ながら力を尽くす所存でございます。



こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

ロータリー財団委員会 活動通信

補助金プログラムについて

ロータリー財団委員会 委員長 鈴木 義明（東京武蔵国分寺RC）

2011 - 12年度ロータリー財団委員長を仰せつかりました。今回は多くの皆様が興味を持たれていると思われるロータリー財団の補助金プログラムについてご案内申し上げます。

本年度は先の東日本大震災の復興支援のプロジェクトが多くのクラブで企画されていることと思います。また、従来の地元でのプロジェクト、海外でのプロジェクトを企画されているクラブもたくさんあることと思います。DSG(地区補助金)、MG(マッチング・グラント)、そして特別に設置された東日本震災復興基金、そのプロジェクトの内容によって使い方が異なりますが、本年度はたくさんの方のプロジェクトの申請があるものと思われますので、できるだけ早く申請書を提出していただければと思います。当然、予算の限度がありますので、ご希望に添えない場合もあるかと思っておりますので、この点につきましては、あらかじめご了承ください。また、それぞれの補助金の申請書を出す前に、必ず各グループを担当します補助金委員にご連絡をいただき、内容の確認をしてもらってください。これによって、よりスムーズに補助金の承認を受けることができるかと思っておりますので、よろしくお祈りいたします。8月10日現在DSGの承認は5件、補助金の残高は約4万ドルです。MGに関して新規申請はありません。

特に、東日本震災復興基金の取り扱いにつきましては、7月1日より「東日本震災復興基金日本委員会」が設置され、資金管理と申請の承認等をすべてこの日本の委員会が一任されました。MGと比較して申請方法も簡単な書式(DSGの申請書式と似ています)になり、また、申請から資金の受領までの期間も短縮されていますので、是非、ご活用いただければと思います。

プロジェクトは東日本大震災で被害を受けた地域であればどこでも対象となります。また、被災地のニーズを十分にヒアリングした上で、被災地以外のクラブが補助金の申請を行う事も可能です。

複数のクラブが参画する合同プロジェクトとして申請を行う事も可能でクラブや地区の現金拠出はプロジェクト総額の10%~20%程度です。補助金に上限はなく、従来の補助金では使用制限されていた建物の購入や建築・改築資金にも震災復興基金は使用することができます。地域のニーズに合致したプロジェクトである事が非常に重要であり現金寄付以外であれば使用目的に大きな制約はありません。申請の詳細につきましては、すでに各クラブにご案内が行っていることと思っておりますが、ご不明な点等がありましたら地区補助金委員会の各グループ担当者または東日本震災復興基金日本委員会まで直接お問合せ下さい。

本年度は多くの未経験の若い委員の方をロータリー財団小委員会にお迎えいたしました。この、若い方たちを中心として「ロータリー財団研究会」を発足致しました、クラブの会長さんから寄せられる言葉に、出向させるからには、ロータリー財団の勉強を是非徹底的に教えてくださいとの声が多く聞かれました「時間とお金」を掛けて出向して頂く以上は、私ども委員会で素晴らしいロータリアンになれる一助としてロータリー研究会を毎月1度のスケジュールで楽しい財団勉強会を開催致します。クラブに戻ったときには、指導者として会員皆様から頼れるロータリアンとしてお褒めを頂ける事を期待してプログラムを作成いたしております。また、ロータリー財団以外の方も参加募集を致しておりますので是非お声をお掛けください。

本年度、会員皆様にご協力を頂きながらロータリー財団委員会一同皆様のお力に慣れるよう努力いたして参りますので宜しくお祈り申し上げます。



委員会紹介

日韓短期青少年交換プログラムの意義

日韓短期青少年交換委員会 委員長 三原 祥紀（東京三鷹RC）

国際ロータリー第2750地区（東京南部）と姉妹地区第3650地区（韓国ソウル地区）との国際親善の取り組みの一環としての、両国インターアクターによる日韓短期青少年交換プログラムが今年度7月に実施される予定でしたが、3.11の東日本大震災、福島原発事故の影響で12月実施に延期されました。今年度は日本側から男子高校生3名、女子高校生3名の6名が顧問教師と地区日韓短期青少年交換委員の引率で12月23日から29日までの1週間、韓国第3650地区を訪問し、38度線国境付近等の見学等を含め韓国第3650地区の用意したプログラムで韓国インターアクター宅のホームステイを通じて、韓国の文化と歴史への理解を深め、韓国よりも男女高校生3名ずつ6名が、顧問教師1名、担当ロータリアンの同行で来日、派遣生宅にホームステイし、TDL、国立天文台、三鷹ジブリ美術館、浅草、等を見学し日本での新年を迎えて、日本の風習、文化を理解し国際相互理解と交流親善を深める予定です。第2750地区と韓国3650地区との、姉妹地区関係は1989-90年田辺ガバナー年度に締結され、青少年の短期交換プログラムは1994-95年矢野ガバナー年度から始まり、途中2年程休止年度がありますが、今年度第16回目の交換です。

両国インターアクターによる日韓短期青少年交換プログラムは、これまでの、短期交換プログラムの歴史の中で、とても隆盛に実施された年度もありますが、また、年度ガバナーの意向により、派遣を取りやめた年度もありました。片倉年度は日韓短期青少年交換プログラムを担当経験した委員に加え委員会に東京米山

友愛RCより韓国籍の会員2名に所属を戴き、派遣生、来日生への研修も充分に実施してこのプログラムの意義と重要性の理解を深めていきたいと思っています。派遣する高校生インターアクターにこのプログラムの目的や意義を研修によって理解させる事で、韓国にての見学で得る物も多く、参加青少年の成長育成に多大な効果が期待できると思います。

計画から派遣学生の選考、派遣、また、来日生受け入れと地区インターアクト委員会とも連携し、顧問教師会とも緊密な連絡をとりご協力を戴きながら、プログラムを推進する予定です。

また、現在の韓流ブームでの国際交流では、成し得ない真の国際親善交流が高校生の中で生活を共にする2週間の間に生まれた、兄弟愛、家族愛のような関係により成し遂げられようとしています。

今後も、このプログラムを継続していく事により、第2750地区と第3650地区の親善友好関係が益々、深まると思いますので、皆様のご理解とお支援をお願い致します。



インターアクト委員会紹介

インターアクト委員会 委員長 秋山 泰伸（東京品川中央RC）

● 委員会構成

委員長	秋山泰伸	品川中央RC
副委員長	増田榮一	品川RC
委員	岩貞隆昭	田園調布緑RC
委員	大森將年	杉並RC
委員	鈴木 功	田園調布RC
委員	高橋 哲	東京西RC
委員	高野 尚	品川中央RC
委員	古澤俊明	西南RC
委員	松村一夫	府中RC

● 委員会説明

インターアクトは12歳から18歳までの青少年のための国際ロータリー奉仕クラブです。ロータリークラブが提唱し、主に学校単位で結成されます。地区インターアクト委員会は年次大会の開催補助、顧問教師会の開催、インターアクト指導者講習会などを開催することで、円滑な奉仕活動の支援を主な活動目的としています。

● 本年度活動方針

各インターアクトクラブ、顧問教師、ロータリアン、それぞれの連携強化をはかり、より有意義な奉仕活動ができるように協力、指導する。

インターアクト・クラブ(IAC)名	提唱クラブ(RC)名
掘越高等学校IAC	東京西南RC / 東京城西RC
東京実業高等学校IAC	東京大森RC / 東京田園調布緑RC
明星学苑IAC	東京府中RC
富士見丘中学・高等学校IAC	東京西RC
攻玉社学園IAC	東京大崎RC
品川女子学院IAC	東京品川中央RC
東京高等学校IAC	東京田園調布RC
啓明学園IAC	東京昭島RC
大森学園高等学校IAC	東京蒲田RC
小野学園女子中学・高等学校IAC	東京高輪RC
カナディアン・インターナショナルスクールIAC	東京広尾RC

委員会紹介

ローターアクト委員会紹介

ローターアクト委員会 委員長 西澤 宗英 (東京渋谷RC)

【委員会構成】

委員長：西澤宗英 (東京渋谷RC) 副委員長：後藤政成 (東京銀座RC)
委員：山田晴久 (東京品川中央RC) 委員：鶴賀太郎 (Tumon Bay RC)

ローターアクト・クラブ(RAC)名	提唱クラブ(RC)名
東京西RAC	東京西RC
東京銀座RAC	東京銀座RC / 東京築地RC / 東京銀座新RC
東京品川RAC	東京品川RC
東京品川中央RAC	東京品川中央RC
東京田園調布RAC	東京田園調布RC
東京日本橋RAC	東京日本橋RC / 東京日本橋東RC / 東京日本橋西RC / 東京シティ日本橋RC
東京オーキッド世田谷南RAC	東京世田谷南RC
東京府中RAC	東京府中RC
東京日野RAC	東京日野RC
東京八王子RAC	東京八王子西RC
東京昭島RAC	東京昭島RC
渋谷・青山学院RAC	東京渋谷RC
中央大学RAC	東京中央RC
マリアナRAC	Guam RC / Tumon Bay RC / Guam RC / Northern Guam RC / Guam Sunrise RC

RYLA委員会紹介

RYLA委員会 委員長 八幡 恵介 (東京中央RC)

1. RYLAとは

RYLA (Rotary Youth Leadership Awards : 青少年指導者養成プログラム)は第2750地区では2004年にセミナー形式で導入され、毎年地区RYLA委員会主催で開催しています。セミナーは基調講演、講義、分科会討議、各受講生による発表、で構成され、参加者のリーダーシップを引き出すことを主眼としています。セミナーを修了するとライラリアンの称号が与えられ、AWARDが授与されます。RYLAの目的とするところは、ここで養ったリーダーシップを地域社会における活動の中で発揮させ、未来の指導者を輩出することです。特にロータリアンが経営する企業の幹部候補生をこの研修に派遣していただくことが望ましいと考えます。これらのリーダーがいずれロータリアンとなってくれることを期待することは無論です。

2. 委員会の活動

委員会はセミナー開催の9月17日まではほぼ毎週開催し、集中的に企画準備します。セミナー後は毎月開催し、セミナーの反省、受講生向け勉強会、全国RYLA研究会、および地区ロータリアン向けセミナーの企画運営に当たります。また、ライラリアンのネットワークを設け、継続的なフォロー体制を構築しているところです。国際ロータリーは新世代を重視し、若者の育成に熱心な団体であることを社会にアピールすることもRYLAにとって必要なことであると思います。ガバナー月信、ロータリーの友などへの掲載も積極的に行ってまいります。当地区のライラリアンは国際RYLAにも開催年には2～4名が参加し、各国から集まるライラリアンとともに研鑽を積んでいます。これは日本から国際舞台で活躍できるリーダーを輩出したとの念願からです。

3. 「第8回RYLAセミナー」開催について

4. 開催期間

2011年9月17日(土)～9月19日(月祭日) 2泊3日

5. 開催場所

東京府中市生涯学習センター 募集人数：35名



委員会紹介

青少年交換委員会 紹介

青少年交換委員会 委員長 種谷 清周 (東京世田谷南RC)

当地区で青少年交換プログラムが始まってから今年で50年になります。「手に手つないで」の矢野一郎氏を委員長に東西南北各クラブから一名ずつが出向して最初の委員会が発足したのが1962年の3月。以来467名を受入れ、541名を派遣してきました。委員の数も延べ500名を超えます。当初はロータリアンの子弟が多かった派遣生も最近では外部の応募者が9割近くを占めるようになってきました。今や高校生の留学制度の中で一番狭き門とさえ言われています。

このように社会的使命が高まってきたこのプログラムですが、誰もが気軽に海外旅行をすることができなかった頃から、FAXもメールもなく高校生たちの交換を行ってきたロータリアンのまさに夢と努力の結晶だと私は思っています。

東日本大震災で来日生が帰国を余儀なくされてから5カ月が経ち、新たに4名の学生が来日しました。昨年の半分の数ですが、原発事故後も日本に来ることを諦めなかった彼女らが、ホストクラブの皆様の温かいご支援のもと「小さな親善大使」として大いに活躍してくれるものと期待しています。そして先人たちが築き上げたこの素晴らしいプログラムを通して、今度は8名の派遣候補生たちを自国に軸足を置く自発的・自主的な人材に、スポンサークラブの皆様のお力添えを得て育てていければと願っております。今後ともよろしく申し上げます。

【2011 - 12 来日生】

(タイ)ブリーム / 渋谷教育渋谷 / 目黒・自由が丘 (ブラジル)ガブリエラ / 啓明学園 / 昭島中央・武蔵国分寺
(USA)ゾーイ / 青山学院 / 恵比寿 (フランス)エリーサ / 都立狛江 / たまがわ

【2012 - 13 派遣候補生】

(高1)久米園華 / 都立国際 / 世田谷南 松尾江里香 / 都立国際 / 品川 村上達郎 / 多摩大聖ヶ丘 / 西南
(高2)左近香澄 / 慶應女子 / 世田谷南 細井梨沙 / 青山学院 / 恵比寿 清水幸一 / 都立南平 / 八王子北
道満蘭華 / 明星高校 / 府中 小笠原綾理 / 都立国際 / 目黒

氏名 / 学校 / クラブ(東京略)

国際ロータリー第2750地区クラブ別会員数報告 (2010-11年度末)

2011-12年度 国際ロータリー第2750地区 会員基盤委員会

ガバナー月信では、毎月の出席率のほか会員数、純増数のみを表示する様式になっています。しかし、会員増強・維持を検討する場合には、純増数だけでなく入会者数や退会者数についても把握する必要があると考え、年間の数値を掲載するとともに必要項目を追加してみました。

G	クラブ名	例会	出席率	会員数				入会者		退会者		G	クラブ名	例会	出席率	会員数				入会者		退会者	
				7月1日	6月末	増減	女性	6月	累計	6月	累計					7月1日	6月末	増減	女性	6月	累計	6月	累計
千代田グループ	東京南	5	76.09	178	181	3	0	4	25	11	22	多摩南グループ	東京八王子	5	88.48	59	54	-5	0	0	2	4	7
	東京芝	4	89.35	95	92	-3	0	0	5	3	8		東京町田	4	75.90	56	54	-2	1	1	2	2	4
	東京新橋	3	75.98	51	51	0	7	0	5	3	5		東京日野	5	88.59	36	34	-2	1	0	3	1	5
	東京赤坂	4	73.00	48	43	-5	2	0	3	5	8		東京八王子西	4	86.97	71	69	-2	0	0	6	4	8
	東京みなと	4	88.21	48	46	-2	0	0	6	7	8		東京町田・中	4	80.23	38	36	-2	0	0	3	2	5
	東京レインボー	3	73.53	39	32	-7	11	0	0	2	7		東京八王子東	4	86.36	25	20	-5	1	0	0	2	5
	東京麻布	4	76.40	22	20	-2	6	0	1	2	3		東京八王子南	5	88.42	53	55	2	0	1	4	1	2
千代田グループ小計		78.94	481	465	-16	26	4	45	33	61	東京町田サルビア	4	83.87	24	22	-2	0	0	2	0	4		
銀座・日本橋グループ	東京銀座	4	76.05	158	157	-1	5	1	12	4	13	東京飛火野	4	84.81	30	28	-2	1	0	0	0	2	
	東京日本橋	3	80.16	180	175	-5	0	0	6	7	11	東京町田東	4	76.00	25	25	0	6	0	3	1	3	
	東京築地	4	80.76	64	69	5	4	2	12	6	7	東京八王子北	4	83.80	33	37	4	1	0	4	0	0	
	東京日本橋東	4	79.30	52	47	-5	4	0	2	2	7	多摩南グループ小計	83.95	450	434	-16	11	2	29	17	45		
	東京中央	4	69.70	238	216	-22	0	0	21	15	43	東京立川	4	95.05	97	98	1	0	1	10	2	9	
	東京日本橋西	4	68.45	44	41	-3	0	0	1	4	4	東京小金井	5	90.30	30	33	3	0	0	4	0	1	
	東京銀座新	4	78.60	69	68	-1	0	0	8	7	9	東京国分寺	4	97.97	43	40	-3	4	0	1	2	4	
東京シティ日本橋	4	80.00	49	47	-2	0	1	1	3	3	東京三鷹	4	83.60	41	36	-5	2	0	1	4	6		
東京中央新	4	60.00	38	40	2	33	0	7	1	5	東京昭島	5	76.75	53	46	-7	0	1	3	7	10		
銀座・日本橋グループ小計		74.78	892	860	-32	46	4	70	49	102	東京国立	4	95.67	50	49	-1	5	0	2	2	3		
京浜グループ	東京羽田	4	82.93	43	45	2	6	0	6	0	4	多摩東グループ	東京立川こぶし	4	90.13	79	81	2	1	0	4	0	2
	東京品川	5	86.25	62	56	-6	6	1	3	3	9		東京井の頭	4	87.50	24	21	-3	1	0	1	3	4
	東京大森	5	91.69	49	47	-2	0	0	4	1	6		東京昭島中央	5	92.00	42	42	0	4	0	4	1	4
	東京品川中央	4	84.83	58	55	-3	7	1	2	3	5		東京武蔵国分寺	4	84.00	47	49	2	6	0	4	0	2
	東京大井	3	77.67	18	18	0	3	0	2	1	2		東京小金井さくら	5	79.78	23	23	0	4	0	2	1	2
	東京田園調布	4	83.08	45	48	3	3	1	4	0	1		東京国立白うめ	4	90.10	17	22	5	0	0	5	0	0
	東京港南	5	72.94	18	17	-1	1	0	1	1	2		多摩中グループ小計	88.57	546	540	-6	27	2	41	22	47	
	東京大崎	4	88.64	38	33	-5	3	0	1	0	6		東京府中	4	86.76	61	60	-1	0	0	7	2	8
	東京蒲田	4	93.48	62	62	0	0	0	5	2	5		東京調布	4	70.50	61	60	-1	0	0	1	1	2
	東京京浜	3	89.91	23	21	-2	0	0	2	1	4		東京多摩	3	92.30	22	25	3	1	0	5	1	2
	東京田園調布緑	4	86.87	25	26	1	0	0	1	0	0		東京狛江	3	88.78	30	29	-1	0	0	0	0	1
	東京マリーナ	4	75.00	17	13	-4	1	0	0	1	4		東京稲城	4	77.26	30	28	-2	0	0	4	5	6
	東京白金	4	80.60	28	25	-3	9	0	1	2	4		東京武蔵府中	4	81.35	57	53	-4	1	0	2	2	6
東京高輪	2	81.81	25	24	-1	6	0	1	2	2	東京たまがわ	4	75.00	26	25	-1	4	0	0	1	1		
京浜グループ小計		83.98	511	490	-21	45	3	33	17	54	東京多摩グリーン	4	79.15	36	34	-2	4	1	4	3	6		
山の手東グループ	東京西	4	72.15	151	154	3	0	1	12	4	9	東京調布むらさき	4	87.60	82	78	-4	0	0	2	3	6	
	東京城西	5	74.86	77	76	-1	0	0	4	0	5	東京iシティ	1	88.00	0	25	25	0	25	25	0	0	
	東京西南	4	85.36	52	49	-3	0	0	4	1	7	多摩東グループ小計	82.67	405	417	12	10	26	50	18	38		
	東京原宿	4	75.00	26	23	-3	6	0	1	2	4	Guam	5	42.00	66	69	3	13	0	9	0	6	
	東京杉並	4	71.22	40	39	-1	0	1	5	4	6	Saipan	4	72.67	39	43	4	11	0	9	0	5	
	東京神宮	5	74.18	29	28	-1	11	1	1	1	2	Tumon Bay	4	50.45	88	86	-2	21	0	10	2	12	
	東京恵比寿	4	85.00	96	96	0	45	1	5	1	5	Northern Guam	4	47.00	39	37	-2	4	1	3	3	5	
	東京広尾	5	82.00	20	18	-2	7	0	3	2	5	Pohnpei	4	52.00	21	21	0	10	0	2	2	2	
	東京渋谷	4	67.19	40	32	-8	15	0	0	3	8	Palau	4	72.00	15	19	4	6	0	7	0	3	
	東京六本木	4	75.00	50	50	0	13	0	3	1	3	Guam - Sunrise	4	38.00	30	31	1	12	0	3	1	2	
山の手東グループ小計		76.20	581	565	-16	97	4	38	19	54	Truk Lagoon	4	45.00	11	12	1	6	0	3	0	2		
山の手西グループ	東京世田谷	5	91.17	56	57	1	5	1	5	1	4	PBグループ小計	52.39	309	318	9	83	1	46	8	37		
	東京目黒	5	86.30	44	43	-1	0	0	4	4	5	国内84クラブ計		4,300	4,212	-88	303	52	355	198	443		
	東京成城	4	76.76	22	22	0	0	0	0	0	0	地区92クラブ計		4,609	4,530	-79	386	53	401	206	480		
	東京世田谷南	4	79.00	88	95	7	0	4	13	3	6												
	東京城南	2	70.00	34	31	-3	3	0	2	2	5												
	東京山の手	4	84.09	60	61	1	0	1	7	4	6												
	東京成城新	5	81.02	31	38	7	2	0	8	1	1												
	東京青山	3	88.10	29	29	0	11	1	3	2	3												
	東京自由が丘	5	84.73	21	19	-2	1	0	0	1	2												
	東京世田谷中央	4	86.11	22	16	-6	4	0	0	2	6												
東京米山友愛	4	66.41	27	30	3	15	0	7	3	4													
山の手西グループ小計		81.24	434	441	7	41	7	49	23	42													

本報告では、ガバナー月信8月号の後の訂正報告の内容を反映しているため一部数値に変更があります。

ガバナー・ノミニー候補者 推薦について

国際ロータリー細則第13条(13.010.)及び第13条(13.020.4.他)に則り、国際ロータリー第2750地区のクラブは、2014-15年度のガバナーに就任する予定のガバナー・ノミニー候補者を1名推薦することが出来ます。

なお、地区ガバナー指名委員会がその選出を行うに当っては、「その選出の範囲は地区内クラブによって提案された氏名に限定されるものではない」ことを予めご承知置き願います。(同細則第13条 13.020.5)

本件に関する推薦を希望されるクラブは、RI細則を参照の上、2011年10月31日(月)迄に、地区ガバナー指名委員会委員長(ガバナー事務所内)宛に必着するよう候補者推薦書をご提出ください。

米山功労者ご紹介

ご協力を感じたいします

■ 米山特別功労法人

㈱O150 馬場れい子 東京八王子東 2011.7.25 1

■ 米山功労者

高井 勝利君	東京シティ日本橋	2011.7.5	9
青木 三郎君	東京蒲田	2011.7.7	3
馬場 邦明君	東京蒲田	2011.7.7	6
望月 清志君	東京蒲田	2011.7.7	4
細田 英明君	東京中央	2011.7.8	2
住吉 陽君	東京中央	2011.7.8	1
富田 榮吉君	東京中央	2011.7.8	1
植田 昌吾君	東京中央	2011.7.8	4
簡野 高道君	東京羽田	2011.7.14	1
山賀 浩之君	東京武蔵府中	2011.7.21	2
桑原 一雄君	東京中央	2011.7.22	2
木下 久君	東京町田	2011.7.22	5
鈴木 康仁君	東京町田	2011.7.22	3
河原 俊行君	東京芝	2011.7.22	1
木谷 孟君	東京芝	2011.7.22	13
剛 嘉宏君	東京芝	2011.7.22	4
三宅 壽一君	東京芝	2011.7.22	9
五十嵐 英嗣君	東京町田	2011.7.27	4
市村 博君	東京立川	2011.7.27	3

ポール・ハリス・フェローご紹介

◎はマルチプル
ご協力を感じたいします

◎ 太田 嘉正君	東京中央	2011.7.8
◎ 山内 堅太郎君	東京世田谷南	2011.7.15
◎ 高添 俊幸君	東京みなと	2011.7.22
◎ 大森 将年君	東京杉並	2011.7.29
◎ 馬場 欽次君	東京立川	2011.7.29
◎ 市村 博君	東京立川	2011.7.29

新ベネファクターご紹介

ご協力を感じたいします

尾上 寛君	東京赤坂	2011.7.8
蔵多 得三郎君	東京府中	2011.7.8
尾西 文郎君	東京昭島	2011.7.15
中村 浩士君	東京城西	2011.7.29

深く哀悼の意を表し御冥福を祈ります



片桐 由行 (東京立川こぶしRC)
2011年6月10日逝去 (享年59歳)
1994年4月5日入会
ポール・ハリス・フェロー
米山功労者 (2回)

文庫通信 (287号)



「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約2万3千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

地区大会等の記録から

- ◎ 「よい生き方ができる組織の増強を/
地域社会と世界平和のために『挑戦』を」
田中作次 2011 2p (D. 2580/D. 2770)
- ◎ 「RI理事会報告・財務見通し5ヵ年計画」
黒田正宏 2011 3p (第39回ロータリー研究会報告書)
- ◎ 「国際ロータリーの現状とこれからのロータリー」
小沢一彦 2011 3p (D. 2560)
- ◎ 「新しい長期計画とクラブの活性化」
南園義一 2011 5p (D. 2780)
- ◎ 「職業奉仕の原点」
深川純一 2011 3p (D. 2580)
- ◎ 「『地域を育み、大陸をつなぐ』の実践
—国際奉仕への取り組み(シンポジウム)—」
塚原房樹(コーディネーター) 2011 14p (D. 2510)
- ◎ 「元米山奨学生として」
徐重仁 2011 2P (D. 2780)
- ◎ 「中国人から見た日本の現状」
張旭梅 [2011] 7P (D. 2800)

上記申込先：ロータリー文庫 (コピー/PDF)

〒105-0011
東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3F
TEL(03)3433-6456 FAX(03)3459-7506
http://www.rotary-bunko.gr.jp

開館
午前10時~午後5時
休館
土・日・祝祭日

★国際ロータリー第2750地区出席報告(7月分)★
District 2750 Membership Attendance Report JULY 2011

区分	クラブ名	例会	出席率	会員数			区分	クラブ名	例会	出席率	会員数		
				11年7月1日	11年7月末	増減					11年7月1日	11年7月末	増減
千代田グループ	東京南	4	75.23	181	182	1	多摩南グループ	東京八王子	4	95.74	54	54	0
	東京芝	4	93.48	92	92	0		東京町田	5	83.50	54	56	2
	東京新橋	4	72.16	51	52	1		東京日野	4	85.70	34	34	0
	東京赤坂	5	76.00	43	43	0		東京八王子西	4	87.30	69	70	1
	東京みなと	4	87.33	46	47	1		東京町田・中	4	84.16	36	37	1
	東京レインボー	3	76.04	32	32	0		東京八王子東	4	76.18	20	21	1
	東京麻布	4	73.60	20	20	0		東京八王子南	4	92.54	58	58	0
銀座・日本橋グループ	東京銀座	4	80.01	157	157	0	東京町田サルビア	4	80.69	22	22	0	
	東京日本橋	4	80.57	175	177	2	東京飛火野	4	75.88	28	28	0	
	東京築地	3	82.82	69	70	1	東京町田東	4	83.00	25	26	1	
	東京日本橋東	3	82.84	47	47	0	東京八王子北	3	81.98	37	37	0	
	東京中央	4	83.80	216	217	1	東京立川	5	96.42	98	99	1	
	東京日本橋西	4	64.88	41	42	1	東京小金井	4	91.67	33	33	0	
	東京銀座新	5	78.92	68	68	0	東京国分寺	4	96.73	41	42	1	
京浜グループ	東京シティ日本橋	4	75.70	47	47	0	東京三鷹	4	85.90	37	37	0	
	東京中央新	3	76.70	40	39	-1	東京昭島	4	78.40	46	48	2	
	東京羽田	4	78.54	42	43	1	東京国立	4	99.30	49	50	1	
	東京品川	5	88.45	56	57	1	東京立川こぶし	4	91.37	77	77	0	
	東京大森	4	90.55	46	45	-1	東京井の頭	3	90.90	21	22	1	
	東京品川中央	4	88.27	55	55	0	東京昭島中央	4	82.00	41	41	0	
	東京大井	4	70.83	18	18	0	東京武蔵国分寺	3	88.00	47	47	0	
	東京田園調布	5	80.12	48	49	1	東京小金井さくら	4	74.65	23	23	0	
	東京港南	4	71.32	17	18	1	東京国立白うめ	3	91.66	22	23	1	
	東京大崎	5	78.29	35	33	-2	東京府中	4	79.41	60	60	0	
	東京蒲田	3	91.64	62	62	0	東京調布	3	88.30	60	60	0	
	東京京浜	3	78.25	21	22	1	東京多摩	4	83.65	25	25	0	
	東京田園調布緑	4	79.67	26	26	0	東京狛江	5	89.81	29	29	0	
	東京マリーン	4	73.08	13	13	0	東京稲城	4	76.85	27	27	0	
	東京白金	4	84.90	25	26	1	東京武蔵府中	5	82.70	53	53	0	
東京高輪	2	82.22	22	23	1	東京たまがわ	4	76.00	25	25	0		
山の手東グループ	東京西	5	64.00	154	154	0	東京多摩グリーン	4	81.04	34	34	0	
	東京城南	3	69.28	73	73	0	東京調布むらさき	4	85.28	78	78	0	
	東京西南	4	89.72	49	49	0	東京iシテイ	2	78.00	25	25	0	
	東京原宿	4	79.35	23	23	0	Guam	3	43.00	75	75	0	
	東京杉並	4	71.67	39	39	0	Saipan	4	59.44	43	45	2	
	東京袖宮	4	72.31	28	28	0	Tumon Bay	4	54.94	86	86	0	
	東京恵比寿	4	84.80	90	90	0	Northern Guam	3	48.00	34	34	0	
	東京広尾	4	80.55	18	18	0	Pohnpei	3	43.00	23	23	0	
	東京渋谷	3	79.10	32	33	1	Palau	4	70.00	20	19	-1	
	東京六本木	3	79.00	50	50	0	Guam-Sunrise	4	37.00	30	30	0	
山の手西グループ	東京世田谷	4	83.52	57	57	0	Truk Lagoon	4	60.00	11	11	0	
	東京目黒	4	93.17	43	43	0	国内84クラブ計		4,195	4,232	37		
	東京成城	4	80.59	21	21	0	地区92クラブ計		4,517	4,555	38		
	東京世田谷南	4	78.00	95	98	3	千代田グループ	79.12	多摩南グループ	84.24			
	東京城南	2	74.00	31	33	2	銀座・日本橋グループ	78.47	多摩中グループ	88.92			
	東京山の手	4	85.32	61	63	2	京浜グループ	81.15	多摩東グループ	82.10			
	東京成城新	4	78.28	38	38	0	山の手東グループ	76.98	PBグループ	51.92			
	東京青山	4	80.40	29	29	0	山の手西グループ	83.91	平均出席率	79.56			
	東京自由が丘	4	87.84	19	20	1							
	東京世田谷中央	4	87.63	16	19	3							
東京米山友愛	3	94.30	30	31	1								

編集後記

2011-12年度片倉(ガバナー年度)もスタートし、各クラブにおかれましては納涼例会・委員会活動方針発表等、クラブ運営が順調に進行されていると思います。ガバナー公式訪問も始まり、クラブ協議会等で活動の充実を図ってガバナーとの懇談会に向かわれていることと推察いたします。

今年も、お手数をかけますがクラブ会長の皆さんには、公式訪問記事を依頼する事と成りました。活発な懇談会雰囲気を公式訪問記事に反映したいと思います。集合写真のなものでも構いませんが、いま一歩踏みこん

で頂き、「活発な議論」や「和やかな語り」の映像を期待しております。公式訪問は、年次報告にも掲載予定ですので、見識ある皆様のお心にも「伝える役割」のガバナー月信・IT・年次報告委員会は「胸ワクワク・心ドキドキ」して記事の到着をお待ち申し上げております。

執筆者の皆様には、いつも素晴らしい原稿に感謝しております。

今後ともよろしくお願ひ申し上げます。

2011-12年度ガバナー月信・IT委員会 副委員長 河村 勝久 (東京立川こぶしRC)

国際ロータリー第2750地区 2011-12年 ガバナー 片倉 章雄

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3F 電話 03-3436-2750 FAX 03-5472-2750

Rotary International District 2750 2011-12 Governor Akio Katakura

KOKURYU SHIBA-KOEN BLDG. 3F, 2-6-15 SHIBA-KOEN, MINATO-KU, TOKYO, JAPAN 105-0011 PHONE 03-3436-2750 FAX 03-5472-2750

発行：ガバナー 片倉 章雄(2011-12) © Akio Katakura 2011

編集・制作：ガバナー月信・IT委員会 委員長 望月 耕次 副委員長 木村 清信 副委員長 河村 勝久 副委員長 竹平 時彦
Andrew WONG 田中 廣 山見 真弘 永田 有利恵 堀口 昇治 石黒 重徳 織田 ゆり子 羽田 伊助 森本 行俊 清野 修一
浅見 省三 坂場 一隆 Brian McDERMOTT ホームページアドレス <http://www.ri2750.org/>